

# 平成 24 年度 事業報告書

公益財団法人 消費者教育支援センター

# 平成 24 年度 事業報告書

消費者教育の総合的かつ効果的な推進を図るため、消費者教育関係機関との協力により、  
1. 調査研究、教材作成、広報事業 2. セミナー事業 3. 表彰事業 4. 賛助会員向け事業を実施した。

## 1. 調査研究、教材作成、広報事業

### ① 消費者教育実態調査

#### ア 高校生の消費生活と生活設計に関するアンケート調査

平成 25 年度より学年進行で実施される新学習指導要領の内容を効果的に実施するための基礎資料とすることを目的として、無作為抽出された高等学校 81 校、約 3,200 人を対象とした消費生活と生活設計に関する実態調査を公益財団法人生命保険文化センターと共同で行った。

高校生には普段の生活行動から、消費者としての側面、生活設計に対する考え方などについて約 20 項目について質問し、調査校 9 校の家庭科教諭に対してはヒアリング調査を実施した。報告書は 1,000 部作成し、都道府県政令市の教育委員会、教育センター、教育関係者等に配布した。

#### イ 客員研究員との研究会の開催

消費者教育支援センターが行う調査研究や教材作成等の質的な充実を図るため、消費者教育の研究に取り組む大学の教授や学校の教員等 5 名を客員研究員に委嘱し、研究会を 3 回開催（6 月 20 日、10 月 30 日、3 月 30 日）した。研究会では、国内外の学校等における消費者教育の現状や課題等について報告・意見交換を行った。

客員研究員は下記のとおり。

【氏名】	【所属・役職】
阿部 信太郎	城西国際大学経営情報学部准教授
李 賢眞	韓国誠信女子大学生活科学部専任講師
魚山 秀介	帝京大学教職センター専任講師、前帝京高校公民科教諭
田島 治子	千葉市立小中台南小学校校長
西村 隆男	横浜国立大学教育人間科学部教授

#### ウ 消費者庁 ポータルサイトの掲載済み情報の精査及び仕分け作業

消費者庁消費者教育ポータルサイトに掲載されている教材(約 800 件)、出前講座(約 700 件)、取組事例(約 400 件)の情報を精査する作業を受託した。教員向けの情報を抽出すると共に、基本情報の整備等を行った。

## エ 静岡県 ふじのくに消費教育あり方検討関連業務

消費者教育推進法施行を見据え、静岡県内の消費教育の在り方を効果的に検討するため、標記業務を受託した。在り方報告書案作成のための関連団体へのヒアリング、「ふじのくに消費教育研究会」への参加、報告書の作成等の関連業務を実施した。

## ② 消費者教育教材の作成

### ア 消費者市民教育教材の作成のための検討会の開催

消費者教育推進法において、消費者市民社会の実現をめざす消費者教育（消費者市民教育）の重要性が指摘されたことから、大学の教授、学校の教員等をメンバーとする消費者市民教育テキスト検討委員会を設置し、教員向けリーフレットの作成に向けて検討を行うための委員会を5回開催（4月29日、8月17日、11月3日、1月13日、3月30日）した。リーフレットは平成25年6月に完成予定。

委員は下記のとおり。

【氏名】	【所属・役職】
委員長 西村 隆男	横浜国立大学教育人間科学部教授
委員 阿見 拓男	宇都宮女子高等学校教諭
魚山 秀介	帝京大学教職センター専任講師
鈴木 真由子	大阪教育大学教育学部教授
西村 朱美	三重県伊勢市立小俣中学校教諭

### イ 神戸市 消費者教育ハンドブックの制作

高齢者向け『高齢者の消費生活見守りハンドブック』、家庭教育向け『みんなの生活ブック～知りたいがいっぱいつまった消費者ハンドブック～』（幼児編、小学生編、中学生編）の計4種のハンドブックの制作協力を行った。神戸市が設置した研究会に出席し、教材制作に対するアドバイスを行ったほか、各ハンドブックの体裁、構成、イラストを含めた校閲・監修を行った。

各ハンドブックは神戸市から関係機関等に配布され、神戸市のホームページに掲載された。

### ウ 神奈川県 マンガによる啓発リーフレットの作成

「消費者の権利と責任」についてマンガを用いた啓発リーフレットの企画、マンガを含む印刷原稿の作成を行った。作成したリーフレットは、神奈川県で印刷を行い関係機関等に配布した。

### エ 熊本県 講師向けマニュアルの作成

熊本県及び県内市町村の経験年数1年未満の消費者行政職員及び相談員が、講師として啓発講座を行う際のマニュアルを作成した。冊子は消費生活の基礎知識の他、講座の組み立て方、具体的な教材等を含む内容とし、弁護士監修の上、250部印刷して熊本県に納品した。

#### オ 愛知県 Web教材の監修

昨年度愛知県から受託した事業の具体化としてWeb教材の監修を行い、小、中、高等学校の教諭の協力を得て、構成の確認、映像教材のシナリオの確認、教材マニュアルの確認等を行った。

#### カ 大分県 消費者トラブルの寸劇等シナリオ集作成

大分県及び県内市町村で実施している出前講座で活用するため、消費者トラブルの現状や対処法をわかりやすく紹介する「消費者トラブルの寸劇等シナリオ集」を作成した。弁護士監修の上、印刷データを大分県に納品した。

### ③ 消費者教育に関する広報

#### ア 機関誌『消費者教育研究－NICE ニュースレター』の発行

消費者教育に関する最新の情報を盛り込んだ専門情報誌として、隔月で発行。学校の教員等による研究論文や教育実践の報告、消費者教育に関する教材資料やセミナーについての情報を掲載し、全国県・市・町の教育委員会や消費者行政部局、消費生活センター等は無償配布した。

- ・発行：隔月で年6回発行
- ・年間購読料：個人2,000円、法人3,000円

<155号（2012年12+1月号）の掲載内容>

「消費者教育推進法」国会提出までの道のり（下）

自民党消費者教育に関するワーキングチーム座長・参議院議員 島尻 安伊子  
「背景」への眼差しを育てる消費者教育「エシカル・ファッション」を事例として  
お茶の水女子大学附属高等学校 葭内 ありさ

柏市消費者教育推進連絡会をご紹介します  
～学校・教育委員会・地方消費者行政の連携～

柏市消費生活センター消費者教育相談員 小坂橋 ひろみ  
高等学校公民科の経済担当教員の実像 どのような人が経済を教えているのか

城西国際大学准教授 阿部 信太郎  
早稲田大学教授 山岡 道男  
山村学園短期大学准教授 浅野 忠克

連載「持続可能な消費」を授業に取り入れるには

第2回：すでにある教材からヒントを得る

横浜国立大学教授 松葉口 玲子  
国における消費者教育の動き（消費者庁、文部科学省）ほか

## イ ホームページによる情報提供

消費者教育支援センターの概要、実施している事業の概要、機関誌や出版物の案内、関連サイト等の情報を掲載。特に当センターで実施・募集しているセミナーに関する情報や作成した教材に関する情報を新着情報として掲載し、利用者がわかりやすいように適宜更新を図った。

## 2. セミナー事業

### ① 消費者教育シンポジウムの開催

学校の教員や消費者団体、企業職員・消費者行政担当職員が、消費者教育の役割や必要性について理解を深めるとともに、消費者教育の具体的な進め方を考えるためのシンポジウムを開催した。

実施概要は下記のとおり。

- ・日 時：平成 24 年 6 月 26 日（火）13：15～16：50
- ・場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター
- ・テーマ：科学的な視点をもった消費者教育－消費者事故を防ぐためには－
- ・後 援：消費者庁、文部科学省、日本消費者教育学会
- ・協 賛：一般財団法人 パロマ環境技術開発財団
- ・参加者：教育関係者、消費者行政職員、企業関係者等 130 名
- ・参加費：無料

#### ・プログラム：

13:20 開会挨拶

13:25 来賓挨拶

消費者庁消費生活情報課長 長谷川 秀司

文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課長 笹井 弘之

#### 第 I 部 消費者教育教材資料（企業・業界団体対象）

13:35 表彰式

13:50 選考結果講評

選考委員長、横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長 西村 隆男

14:05 受賞者代表報告

視聴覚資料部門

一般財団法人家電製品協会

実験実習キット部門

第一生命保険株式会社

## 第Ⅱ部 パネルディスカッション

- 14:50 基調報告「消費者事故の現状と教育に求めること」  
明治大学教授・消費者庁事故情報分析タスクフォース座長 向殿 政男
- 15:20 パネルディスカッション  
「科学的な視点をもった消費者教育－消費者事故を防ぐためには－」  
パネリスト  
一般財団法人家電製品協会 関矢 陽子  
明治大学教授 向殿 政男  
江戸川区立小岩第二中学校理科教諭 高橋 和光  
茨城県立常陸大宮高等学校家庭科教諭 増田 昌子  
コーディネーター 横浜国立大学教授 西村 隆男
- 16:30 閉会

## ② 中高年の女性を対象としたセミナーの開催

中高年の女性を対象に、婦人団体（全国地域婦人団体連絡協議会および各県の婦人会）と外資系金融機関であるシティグループの協力のもと、家計管理や生活設計、保険や年金などの内容を扱った「暮らしとお金」に関するセミナーを地方4ヶ所で実施。基礎講座（4日間）を岐阜県、熊本県、応用講座（2日間）を富山県、新潟県で開催した。

実施概要は下記のとおり。

- ・開催日：<岐阜> 平成24年9月29日、10月20日、11月17日、12月8日  
<熊本> 平成24年9月29日、10月28日、11月10日、12月15日  
<富山> 平成24年9月22日、10月13日  
<新潟> 平成24年9月29日、10月27日

- ・場 所：<岐阜> ふれあい福寿会館 レセプションルーム  
<熊本> 婦人会館  
<富山> 富山県民会館、富山県民共生センター  
<新潟> 新潟ユニゾンプラザ

- ・カリキュラム

<基礎講座> 岐阜県、熊本県

- 第1回 ①暮らしとお金のキホン－女性の生き方と生活設計－  
椋山女学園大学教授 東 珠実  
②無理なくできる家計管理－家計の見直し術－  
ファイナンシャルプランナー 北見 久美子
- 第2回 ③素敵なセカンドライフのためのお金の準備－貯蓄・投資と年金－  
ファイナンシャルプランナー 井戸 美枝  
④将来の不安・病気に備えて－医療・介護と保険－  
公益財団法人生命保険文化センター 牛島 信治

- 第3回 ⑤お金のトラブルに備えて(1)－金融商品と契約－  
 弁護士 安彦 和子  
 ⑥お金のトラブルに備えて(2)－遺言・相続と税金－  
 弁護士 安彦 和子
- 第4回 ⑦マネープランの作成方法と活かし方  
 ファイナンシャルプランナー 北見 久美子  
 ⑧ワークショップ マネープランの作成  
 ファイナンシャルプランナー 北見 久美子  
 公益財団法人消費者教育支援センター主任研究員 柿野 成美

<応用講座> 岐阜県、熊本県

- 第1回 ①くらしに活かすお金の情報－金利や利息の基礎知識－  
 ファイナンシャルプランナー 井戸 美枝  
 ②大切なお金を守るために－相続と税金の基礎知識－  
 弁護士 安彦 和子
- 第2回 ③相談事例から学ぶ生活設計・家計の見直し術  
 ファイナンシャルプランナー 北見 久美子  
 ④ワークショップ－くらしとお金のQ&A－  
 梶山女学園大学教授 東 珠実  
 公益財団法人消費者教育支援センター主任研究員 柿野 成美

検討委員は下記のとおり。

【氏名】

【所属・役職】

- |     |        |                          |
|-----|--------|--------------------------|
| 委員長 | 東 珠実   | 梶山女学園大学 現代マネジメント学部教授     |
| 委員  | 安彦 和子  | 弁護士                      |
|     | 井戸 美枝  | ファイナンシャルプランナー、社会保険労務士    |
|     | 北見 久美子 | ファイナンシャルプランナー、消費生活アドバイザー |
|     | 夏目 智子  | 全国地域婦人団体連絡協議会 事務局長       |

### ③ 消費生活相談員を対象とした研修会の開催

消費生活相談員を対象に、NPO 法人消費者センター沖縄、公益社団法人全国消費生活相談員協会東北支部の協力、日本アムウェイの協賛のもと、最近の消費者トラブル事例やその対処法、消費者行政に関する動向などの研修会を地方2ヶ所（那覇、仙台）で開催した。

実施概要は下記のとおり。

- ・日 程：<那覇>平成25年1月19日      <仙台>平成25年3月16日
- ・場 所：<那覇>サザンプラザ海邦ホテル      <仙台>TPK ガーデンシティ仙台

- ・参加者：各 50 名
- ・プログラム：

#### <那覇>

金融トラブル最前線～多様化・複雑化する金融商品被害に対応するために～ 投資信託制度研究家	フォスター・フォーラム(良質な金融商品を育てる会)事務局長	永沢 裕美子
悪質商法被害者の「だまされる心理」 立正大学心理学部教授		西田 公昭
人前で話す時の心構えと効果的な話し方 ジャーナリスト、元フジテレビキャスター		有馬 真喜子
わが国における消費者教育の現状と消費者教育推進法への取り組み 横浜国立大学教授 日本消費者教育学会長		西村 隆男

#### <仙台>

金融商品の仕組みとリスク 東海大学教養学部教授		新保 恵志
悪質商法被害者の「だまされる心理」 立正大学心理学部教授		西田 公昭
人前で話す時の心構えと効果的な話し方 ジャーナリスト、元フジテレビキャスター		有馬 真喜子
わが国における消費者教育の現状と消費者教育推進法への取り組み 横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長		西村 隆男

#### ④ 消費生活相談員を対象とした研修会の開催

消費生活相談員を対象に、群馬消費生活相談員の会の協力、一般財団法人パロマ環境技術開発財団の協賛のもと、製品関連事故に関わる最近の相談事例とその対応について独立行政法人国民生活センター広報室長の角村浩氏を講師に、平成 24 年 5 月 26 日に前橋市中央公民館で開催し、50 名が受講した。

#### ⑤ 消費者教育に関わる研修会の企画運営

地方自治体等から消費生活・消費者教育に関わる研修会の企画運營業務を受託して、研修会を開催した。研修会の開催にあたっては、カリキュラムの企画・立案、講師の選定・依頼、案内チラシの作成、会場の設営、当日の受付・進行・記録、アンケートの取りまとめ、報告書の作成等の業務を実施した。

受託事業の概要は下記のとおり。



ア 神奈川県「消費者力アップ講座」

神奈川県内2ヶ所で県民を対象に、消費者トラブルにあわないよう消費生活に関する知識や情報を習得し、消費者力の向上を図る講座を開催した。平成25年2月からは、消費生活に関する啓発講座の担い手を育成するチャレンジ講座を実施した。

- ・開催日：（藤沢会場）平成24年6月16日・23日・29日・30日、7月7日・21日  
（横浜会場）平成24年10月20日・27日、11月10日・12日・17日・24日  
（チャレンジ講座）平成25年2月2日・9日・16日・23日、3月2日

<基礎講座>（藤沢会場）

日 時		テーマ	講師
6/16 (土)	10:00～ 10:15	開講 ガイダンス	神奈川県消費生活課 消費者教育支援センター
	10:15～ 10:45	最近の消費者トラブルと相談事例から	神奈川県消費生活課 功刀 広明
	10:50～ 12:00	最近の消費者問題と消費者行政の動き	消費者庁総務課 課長補佐 大森 崇利
	13:00～ 15:00	企業における消費者対応の現状 －お客様相談室の役割と取組－	消費者関連専門家会議専務理事、 元味の素お客様相談センター長 長谷川 公彦
6/23 (土)	10:00～ 12:00	食品の安全・安心 －食品表示の見方と活用－	全国消費者団体連絡会 事務局長 阿南 久
	13:00～ 15:00	住宅をめぐるトラブル －不動産契約と欠陥住宅－	弁護士 谷合 周三
6/29 (金)	10:00～ 12:00	<施設見学>味の素(株)川崎工場	施設担当者
	13:00～ 15:00	<施設見学>花王(株)川崎工場	施設担当者
6/30 (土)	10:00～ 12:00	素敵なセカンドライフのために －貯蓄と年金－	ファイナンシャルプランナー 井戸 美枝
	13:00～ 15:00	節約上手はエコ上手 －家計とエコライフ－	消費生活アドバイザー 丸山 晴美
7/7 (土)	10:00～ 12:00	製品事故を防ぐために －製品の正しい使い方－	国民生活センター商品テスト部 第2課調査役 仲野 禎孝
	13:00～ 15:00	携帯電話とインターネットに潜む危険	ECネットワーク理事 原田 由里
7/21 (土)	10:00～ 12:00	だまされる心理 －だましの手口と消費者心理－	立正大学心理学部教授 西田 公昭
	13:00～ 15:00	契約の基礎知識 －悪質な販売勧誘による被害を防ぐために－	弁護士 安彦 和子

<基礎講座> (横浜会場)

日 時		テーマ	講 師
10/20 (土)	10:00～ 10:15	開講 ガイドダンス	神奈川県消費生活課 消費者教育支援センター
	10:15～ 10:45	最近の消費者トラブルと相談事例から	神奈川県消費生活課 功刀 広明
	10:50～ 12:00	最近の消費者問題と消費者行政の動き	消費者庁参事官 黒田 岳士
	13:00～ 15:00	企業における消費者対応の現状 －お客様相談室の役割と取組－	消費者関連専門家会議専務理事、 元味の素お客様相談センター長 長谷川 公彦
10/27 (土)	10:00～ 12:00	だまされる心理 －だましの手口と消費者心理－	立正大学心理学部教授 西田 公昭
	13:00～ 15:00	住宅をめぐるトラブル －不動産契約と欠陥住宅－	弁護士 谷合 周三
11/10 (土)	10:00～ 12:00	素敵なセカンドライフのために －貯蓄と年金－	ファイナンシャルプランナー 井戸 美枝
	13:00～ 15:00	節約上手はエコ上手 －家計とエコライフ－	消費生活アドバイザー 丸山 晴美
11/12 (月)	10:00～ 12:00	<施設見学>花王(株) 川崎工場	施設担当者
	13:00～ 15:00	<施設見学>味の素(株) 川崎工場	施設担当者
11/17 (土)	10:00～ 12:00	製品事故を防ぐために －製品の正しい使い方－	国民生活センター商品テスト部 部長代理 鎌田 環
	13:00～ 15:00	携帯電話とインターネットに潜む危険	ECネットワーク理事 原田 由里
11/24 (土)	10:00～ 12:00	食品の安全・安心 －食品表示の見方と活用－	消費者庁長官 阿南 久
	13:00～ 15:00	契約の基礎知識 －悪質な販売勧誘による被害を防ぐために－	国士舘大学法学部教授 山口 康夫

<講師養成講座> (チャレンジ講座)

日 時		テ ー マ	講 師
2/2 (土)	10:00～ 10:15	ガイダンス	消費者教育支援センター
	10:15～ 12:00	欧米における消費者市民 社会と日本の現状	国際協力機構研究員、元内閣府国民 生活局総務課調査室長 高橋 義明
	13:00～ 15:00	地域で取り組む消費者教育	東京家政学院大学 現代生活学部教授 上村 協子
2/9 (土)	10:00～ 12:00	子ども・親子を引きつける 楽しい講座の工夫	生活経済ジャーナリスト、文部科 学省消費者教育推進委員会委員 あんびる えつこ
	13:00～ 15:00	ワークショップの進め方のコツ	NPO 法人 ACE 召田 安宏
2/16 (土)	10:00～ 12:00	地域で取り組む グループ活動の事例	世田谷区ひとえの会 神奈川県Cの会
	13:00～ 15:00	講座の組み立て方と教材の活用法	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
2/23 (土)	10:00～ 12:00	講座プランの作成と検討(1)	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一 消費生活専門相談員 前野 春枝
	13:00～ 15:00	講座プランの作成と検討(2)	
3/2 (土)	10:00～ 15:00	講座プランの作成、発表、講評	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一 消費生活専門相談員 前野 春枝

イ 埼玉県「消費生活相談員等研修」

埼玉県内市町村の消費生活相談員および行政職員を対象に、大学の教授や弁護士等の有識者を講師に、消費者関係法の基礎知識、契約に関する相談事例研究、情報通信サービスや金融商品関連のトラブルへの相談対応等の研修を8回実施した。

○ 市町村職員基礎研修 (対象：行政職員、相談員 定員60名)

日 時		テ ー マ	講 師
9/25 (火)	10:00～ 12:00	消費者関係法の基礎	国士舘大学法学部教授 山口 康夫
	13:00～ 16:00	消費生活相談に必要な法律と制度、相談 対応事例の解説	

○ 中級研修（対象：経験年数2年以上の相談員 定員30名）

日時		テーマ	講師
10/2 (火)	10:00～ 12:00	相談カード作成のポイント、 記載の留意事項	埼玉県消費生活課事業者指導担 当職員及び埼玉県消費生活支援 センター相談担当職員
	13:00～ 15:00	相談事例研究	全国消費生活相談員協会参与、 消費生活専門相談員 前野 春枝
11/8 (木)	10:00～ 12:00	相談技能研修	消費生活専門相談員 大内 美喜子
	13:00～ 15:00		

○ 専門テーマ研修（対象：行政職員、相談員 研修4.5.6定員30名、研修7.8定員60名）

日時		テーマ	講師
10/22 (月)	10:00～ 12:00	高齢者向け施設・住宅の契約関連トラブル の現状と対策	NPO法人高齢社会をよくする女性 の会理事、元国民生活センター調 査室長 木間 昭子
	13:00～ 15:00	自動車の販売・契約トラブルの現状と相談 対応	社団法人自動車公正取引協議会
11/28 (水)	10:00～ 12:00	情報通信関連のトラブルの現状と相談対 応(1)	E C ネットワーク理事 原田 由里
	13:00～ 15:00	情報通信関連のトラブルの現状と相談対 応(2)	
12/4 (火)	10:00～ 12:00	賃貸住宅関連のトラブルと法律知識	弁護士(埼玉弁護士会) 久保田 和志
	13:00～ 15:00	建築・リフォーム関連のトラブルと法律知識	
1/18 (金)	10:00～ 12:00	スマートフォンと無線LANの機能と仕組 み、セキュリティ対策の知識	独立行政法人情報処理推進機構 技術本部セキュリティセンター 調査役 加賀谷 伸一郎
	13:00～ 15:00	インターネット、携帯電話を悪用した詐欺等 の犯罪・トラブルの現状と相談対応	独立行政法人 国民生活センター 相談情報部 小林 真寿美
2/20 (水)	10:00～ 12:00	金融商品関連法の知識(1)	弁護士(横浜弁護士会) 石戸谷 豊
	13:00～ 15:00	金融商品関連法の知識(2)	

ウ 愛媛県「出前講座講師フォローアップ研修」

愛媛県が実施した「消費生活講座」および「出前講座講師養成研修」を受講した県民を対象に、地域で啓発活動を行う出前講座講師に必要な知識・技能のフォローアップを図る研修を実施した。当センターの総括主任研究員、消費生活相談員を講師に、啓発活動・出前講座における内容・手法のレベルアップを図り、特に高齢者に多いトラブル事例の取り上げ方や消費者向けのわかりやすいアドバイス、教材の活用法、講座の展開についてグループワーク形式で演習を行った。

- ・開催日：7月18日（水）9：40～16：15
- ・場 所：愛媛県男女共同参画センター 会議室

時間	テーマ	概要	講師
9：40～ 9：45	開講挨拶		県担当課長
9：45～ 9：50	ガイダンス	本研修の実施内容と課題について	公益財団法人消費者 教育支援センター
9：50～ 10：50	【講義・演習】 消費者トラブルの事例 研究	最近の高齢者に多いトラブル事例を 取り上げ、その問題点と消費者向け アドバイスの方法について	公益財団法人消費者 教育支援センター 総括主任研究員
11：00～ 12：00	【講義・演習】 教材資料の作成指導	トラブル事例をもとにした寸劇用シ ナリオ等の紹介、アドバイスパネル の作成について	中川 壮一 消費生活専門相談員 前野 春枝
13：00～ 14：00	模擬講座の実践指導Ⅰ	前講義に紹介した教材資料や既存の 教材資料を活用した模擬講座のプラ ンを組み立てる（グループ毎に作成 指導・アドバイス）	公益財団法人消費者 教育支援センター
14：05～ 15：05	模擬講座の実践指導Ⅱ	出前講座で効果的に伝える方法を検 討・習得する（グループ毎に練習指 導・アドバイス）	総括主任研究員 中川 壮一 消費生活専門相談員 前野 春枝
15：15～ 16：15	模擬講座の実践指導Ⅲ	グループ毎に模擬講座の発表を行 い、意見交換と講評を行う	

エ 山口県「消費生活専門相談員資格試験対策講座」

山口県内の消費生活専門相談員の資格試験を受験する者を対象に、大学の教授や弁護士の有識者を講師に、消費生活相談員に求められる消費者関連法の知識を高めるため、6日間の研修を実施した。

日 時		テーマ	講 師
9/3 (月)	13:00～17:00	消費生活相談に必要な特定商取引法の知識	弁護士 池本 誠司
9/4 (火)	10:00～15:00	特定商取引法の活用	
9/18 (火)	10:00～15:00	割賦販売法、消費者契約法	弁護士 安彦 和子
9/19 (水)	10:00～15:00	割賦販売法、消費者契約法に関する模擬テスト	
10/23 (火)	10:00～15:00	消費生活相談に必要な割賦販売法の知識	国士舘大学法学部教授 山口 康夫
10/24 (水)	10:00～15:00	割賦販売法の知識とその活用法	

オ 東京都港区「消費者カレッジ応用コース」

港区が実施した「消費者カレッジ基礎コース」を学んだ区民等を対象に、大学の教授や当センターの総括主任研究員、消費生活相談員等の有識者を講師に、消費者教育の意義と役割、消費者教育の教材と手法、講座の組み立て方、グループ別学習による消費者教育・啓発の講座プランの作成・発表等10回の講座を実施した。

日 時	テーマ	学習内容	講 師	
9/14 (金)	13:30 ～13:40	ガイダンス	講座の進め方について	公益財団法人消費者 教育支援センター
	13:40 ～13:50	講座のねらい、推進員 の活動について	消費者問題推進員に期待する役 割・活動内容について	港区消費者センター
	13:50 ～15:30	人前で話をする時の 心構え	人前で話をする時の心構えを養 うため、効果的な話の伝え方や 注意点について学ぶ	ジャーナリスト、 元フジテレビキャスター 有馬 真喜子

日 時		テーマ	学習内容	講 師
9/28 (金)	13:30 ～15:30	消費者教育の意義と役割	消費者教育の意義と役割、最近の動向について学ぶ	日本女子大学教授 天野 晴子
10/5 (金)	13:30 ～15:30	啓発講座の組み立て方と子ども・若者向けの教材の活用法	講座の組み立て方と子どもや若者を対象にした啓発講座で使われる教材とその活用法について学ぶ	公益財団法人消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
10/26 (金)	13:30 ～15:30	高齢者を対象とする啓発講座と教材の活用法	一般・高齢者を対象にした啓発講座で使われる教材とその活用法について学ぶ	消費生活専門相談員 前野 春枝
11/9 (金)	13:30 ～15:30	推進員(みなと消費者サポーターズ)の活動紹介と交流会	消費者カレッジを終了し、区内で消費者啓発活動に取り組む消費者問題推進員(みなと消費者サポーターズ)の現状を知り、交流を図る	推進員(みなと消費者サポーターズ)、消費者教育支援センター、港区消費者センター
11/30 (金)	13:30 ～15:30	グループ別学習①	対象とテーマ別にグループに分かれて、講座プランを検討し、講座で使用する教材の作成と準備を行う ①対象別のトラブル事例の資料収集・整理 ②各自集めてきた資料の報告、整理、加工 ③プレゼン資料、クイズやロールプレなどの作成 ④発表内容の確認・再構成、リハーサル	公益財団法人消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一 消費生活専門相談員 前野 春枝
12/7 (金)	13:30 ～15:30	グループ別学習②		
1/11 (金)	13:30 ～15:30	グループ別学習③		
1/25 (金)	13:30 ～15:30	グループ別学習④		
2/8 (金)	13:30 ～16:00	グループ別発表と講評、意見交換	グループ別に成果の発表を行い、講評と意見交換を行う	
	16:00 ～16:30	修了式、今後の活動について	修了証の授与、今後の活動内容について	港区消費者センター

カ 東京都港区「消費者問題推進員育成」

港区が実施した「消費者カレッジ」の応用コースを修了した区民である消費者問題推進員（みなと消費者サポーターズ）を対象に、推進会議の運営、スキルアップ学習会の企画・開催、区内各施設への出前講座や消費生活展等のイベント活動の依頼調整、活動のフォローアップ（指導・助言等）を実施した。

消費者問題推進員のスキルアップのため、消費生活相談員や有識者を講師に最近の消費者トラブル、契約・消費者関係法、製品事故、情報通信等に学ぶ学習会を6回開催した。

<全体会議等年間スケジュール>

日 時		内 容	
4/20 (金)	13:30～15:30	第1回会議	推進員登録証の交付、全体会議
5/18 (金)	13:30～15:30	学習会①	講義：消費者問題区民講師活動のために
	15:30～16:10	第2回会議	全体会議（学習会日程、ふれ愛まつり打合せ）
6/2 (土)	9:00～16:00	こども消費者カレッジ	ふれ愛まつりに参加（お買い物ゲームの実施）
6/15 (金)	13:30～15:30	第3回会議	全体会議（活動報告、寸劇シナリオの演習）
7/19 (木)	13:00～15:00	出前講座	高齢者対象に講座（通販トラブル）を実施（北青山）
7/20 (金)	13:30～15:30	学習会②	講義：食品の安全・安心－食品表示の見方と活用－
	15:30～16:10	第4回会議	全体会議（講座実施報告等）
8/24 (金)	13:30～15:30	第5回会議	全体会議（ちいばす広告づくり）
9/21 (金)	13:30～15:30	学習会③	講義：契約・消費者関係法の基礎知識
	15:30～16:10	第6回会議	全体会議（出前講座の調整等）
10/12 (金)	13:30～15:30	第7回会議	全体会議（生活展の準備、チラシ作成等）
10/20 (土)	10:30～12:30	消費生活展	推進員が寸劇（貴金属の訪問買取）を実施
10/24 (水)	14:00～15:00	出前講座	高齢者対象に消費者被害防止講座を実施（芝浦港南、高齢者相談センター）



日 時		内 容	
11/9 (金)	13:30~15:30	交流会（茶話会）	消費者カレッジ応用コース受講生との交流会
11/16 (金)	13:30~15:30	学習会④	講義：製品事故を防ぐには－製品の正しい使い方－
	15:30~16:10	第8回会議	全体会議（出前講座実施報告等）
12/21 (金)	13:30~15:30	第9回会議	全体会議（ちいばす広告づくり）
1/18 (金)	13:30~15:30	学習会⑤	講義：最近の携帯電話・インターネットのトラブル
	15:30~16:10	第10回会議	全体会議（出前講座の打合せ等）
2/14 (木)	15:30~16:00	出前講座	高齢者対象に講座を実施（三田いきいきプラザ）
2/15 (金)	13:30~15:30	学習会⑥	講義：子ども・親子を引きつける楽しい講座の工夫－お金や買い物を扱った講座－
	15:30~16:10	第11回会議	全体会議
2/18 (火)	13:10~14:00	出前講座	特別支援学校の高校生対象に講座を実施（都立港特別支援学校）
3/15 (金)	13:30~15:30	第12回会議	全体会：今年度の活動の振り返りと次年度の活動について

< 学習会の開催内容 >

日 時		内 容	講 師
5/18 (金)	13:30 ~15:30	消費者問題区民講師活動のために	公益社団法人全国消費生活相談員協会 坪田 郁子
7/20 (金)	13:30 ~15:30	食品の安全・安心 －食品表示の見方と活用－	消費生活アナリスト、元国民生活センター商品テスト部調査役 板倉 ゆか子
9/21 (金)	13:30 ~15:30	契約・消費者関係法の基礎知識	弁護士 安彦 和子
11/16 (金)	13:30 ~15:30	製品事故を防ぐには －製品の正しい使い方－	独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター主査 大森 亨
1/18 (金)	13:30 ~15:30	最近の携帯電話・インターネットのトラブル	一般社団法人 EC ネットワーク理事 原田 由里
2/15 (金)	13:30 ~15:30	子ども・親子を引きつける楽しい講座の工夫 －お金や買い物を扱った講座－	生活経済ジャーナリスト 文部科学省消費者教育推進委員会委員 あんびる えつこ

キ (独)国民生活センター／日本消費者教育学会 「消費者教育学生セミナー」

消費者教育を研究している大学生・大学院生等を対象に、大学教員等による講義、グループ別に消費者教育のプログラムや教材を作成して発表するワークショップを実施した。

- ・日 時：平成 24 年 9 月 6 日（木）～7 日（金）
- ・場 所：シーサイドホテル舞子ビラ神戸、神戸消費者教育センター

<第 1 日>

- 12:30～13:00 受付
- 13:00～13:10 開講・オリエンテーション
- 13:10～13:30 【講義・演習 1】消費者教育入門  
大阪教育大学教育学部教授 鈴木 真由子
- 13:30～14:10 【講義・演習 2】消費者市民社会における消費者の役割  
帝塚山大学法学部教授 タン・ミッシェル
- 14:10～14:30 【講義】若者の消費者トラブルの現状と課題  
神戸市市民参画推進局消費生活課長 荒木 武文
- 14:40～15:10 【実践演習 1】企業における消費者市民教育  
ー大学生に対する金融教育を中心にー  
ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社 濱田 昌子
- 15:10～15:40 【実践演習 2】学校における消費者市民教育  
三重県伊勢市立小俣中学校教諭 西村 朱美
- 15:50～17:00 ワークショップ I 「消費者市民社会をめざすための消費者教育の提案」
- ①ワークショップの進め方 大阪教育大学教育学部教授 鈴木真由子
- ②教材紹介 消費者教育支援センター主任研究員 柿野 成美
- ③グループディスカッション
- |             |        |             |        |
|-------------|--------|-------------|--------|
| 椋山女学園大学     | 東 珠実   | 日本女子大学      | 天野 晴子  |
| 大阪教育大学      | 大本 久美子 | 東京経済大学      | 小木 紀親  |
| 甲子園短期大学     | 奥谷 めぐみ | 横浜国立大学      | 小野 由美子 |
| 消費者教育支援センター | 柿野 成美  | 北海道教育大学     | 鎌田 浩子  |
| 大阪教育大学      | 鈴木 真由子 | 消費者教育支援センター | 中川 壮一  |
| 横浜国立大学      | 西村 隆男  | 三重大学        | 吉本 敏子  |
- 18:00～20:00 夕食（懇親会）

<第 2 日>

- 9:00～12:00 ワークショップ II（グループ活動、教材・プレゼン資料の作成）  
講師：ワークショップ I と同じ
- 12:00～13:00 昼食
- 13:10～14:50 グループ別プレゼンテーション
- 14:50～15:20 講評 横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長 西村 隆男
- 15:20～15:40 修了証書授与、閉会

ク (独)国民生活センター「教員を対象にした消費者教育講座」

小・中・高等学校等の教員を対象に、大学の教授や消費生活相談員、当センターの主任研究員等の有識者を講師に、中高校生の契約トラブルの現状や消費者教育の動向についての講義、小・中・高等学校等における消費者教育の実践報告、グループ別に消費者教育の指導案・教材を作成するグループワークを実施した。

- ・日 時：平成 25 年 3 月 27 日（水）9：20～17：30
- ・場 所：国民生活センター東京事務所 大会議室

・カリキュラム：

- 9：00～9：20 受付
- 9：20～9：30 開講・オリエンテーション
- 9：30～10：00 【講義】  
子ども達のインターネット・携帯電話をめぐるトラブルについて  
独立行政法人国民生活センター相談情報部
- 10：00～10：45 【特別講義】  
消費者市民社会をめざす消費者教育とは  
～消費者教育推進法の成立をふまえて～  
横浜国立大学教育人間科学部教授  
消費者庁「消費者教育推進のための体系的プログラム」研究会座長  
文部科学省消費者教育推進委員会委員長 西村 隆男
- 10：50～11：20 【報告①】小学校の現場から  
風評被害から考える ～親子で学ぶ消費者教育～  
岐阜大学教職大学院（岐阜市立東長良小学校教諭） 伊藤 智裕
- 11：20～11：50 【報告②】高等学校（家庭科）の現場から  
背景への眼差しを育てる消費者教育～エシカルファッションを例に～  
お茶の水女子大学附属高等学校教諭 葎内ありさ
- 12：50～13：20 【講義】  
消費者市民社会めざす消費者教育に関する教材情報  
～ワークショップの進め方とヒント～  
公益財団法人消費者教育支援センター主任研究員 柿野 成美
- 13：20～15：30 【ワークショップ】  
消費者市民社会をめざす消費者教育の提案  
助言者）横浜国立大学教育人間科学部教授 西村 隆男  
岐阜大学教職大学院 伊藤 智裕  
お茶の水女子大学附属高等学校教諭 葎内ありさ  
消費者教育支援センター主任研究員 柿野 成美
- 15：40～17：30 【発表・講評】  
17：30 閉講

## ⑤ 消費者教育に関わる研修会への講師派遣

地方自治体等からの講師派遣依頼にもとづき、一般消費者、学校の教員や行政の消費者担当職員・消費生活相談員等を対象とする研修会に当センター職員および大学の教授等の専門家を講師として派遣した。

日程	主催者	講座名	対象	講師
5/17	仙台市消費生活センター	仙台市中学校教育研究会 技術・家庭科部会研修会	教職員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
5/31	新潟県消費者協会	消費生活サポーターフォローア ップ講座	消費生活 サポーター	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
6/15	千葉県消費者センター	パワーアップ研修	行政職員、 相談員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
7/4	柏市消費生活センター	柏市消費者教育推進連絡会	教職員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
7/26	京都市消費生活総合センター	新学習指導要領に基づく消費者 教育	教職員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
7/30	東京都消費生活総合センター	東京都消費者問題教育講座	教職員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
7/30	高知県教育センター	消費者教育推進講座	教職員	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
7/31	福岡県消費生活センター	教員専門研修	家庭科教 員	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
8/1	東京都消費生活総合センター	東京都消費者問題教育講座	教職員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
8/4	神戸市消費生活課	すぐに役立つ実践的消費者教育 指導法	教職員他	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
8/9	埼玉県消費生活支援センター	教職員消費生活セミナー	教職員	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
8/21	日本ファイナンシャルプ ランナーズ協会	教員向けテキスト活用セミナー	教職員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
9/3	えひめ消費生活センター 友の会	高齢者の消費生活被害防止のた めの研修会	市民、 高齢者	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
9/28, 10/5 10/19, 11/2 11/16, 11/30 1/11, 1/25	世田谷区消費生活課	消費者カレッジステップアップ 講座後期課程	区民	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一 主任研究員 柿野 成美
10/1	柏市消費生活センター	柏市消費者教育推進連絡会	教職員他	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
10/17	高知県立消費生活センター	高知県くらしのサポーター養成 講座	県民	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
10/20	秦野市広聴相談課	暮らしの講座	市民	消費生活アナリスト 板倉 ゆか子

日程	主催者	講座名	対象	講師
10/30	新潟県消費者協会	消費生活サポーターフォローアップ講座	消費生活サポーター	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
10/31	埼玉県消費生活課	市町村出前講座講師養成研修会	行政職員、 相談員	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
11/12	埼玉県消費生活課	市町村出前講座講師養成研修会	行政職員、 相談員	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
11/14	新潟県生活学校連絡協議会	かしこい消費者になろう	消費者 リーダー	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
11/19	長野県金融広報委員会	金融広報アドバイザー研修会	金融広報 アドバイザー	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
11/20	富山市消費生活センター	高齢消費者啓発講座講師養成研修	行政職員、 相談員	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
11/29	(独) 国民生活センター	消費者教育に携わる講師養成講座	行政職員、 相談員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
12/4	広島県消費生活課	消費者教育指導者研修会	教職員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
1/10	埼玉県立越谷西高等学校	情報社会における消費者の役割	高校生、 教職員	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一 主任研究員 柿野 成美
1/17	公益社団法人 ふくい・くらしの研究所	消費者リーダー育成講座	消費者 リーダー	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
1/24	愛媛県消費生活センター	悪質商法被害防止フォーラム	行政職員、 相談員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
2/9	奈良県生活協同組合連合会	奈良の消費者ネットワーク設立 総会・記念シンポジウム	市民、 行政職員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
2/13	柏市消費生活センター	柏市消費者教育推進連絡会	教職員他	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
2/15	静岡県消費生活課	消費者啓発講師養成講座	行政職員、 相談員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
2/28	公益社団法人 ふくい・くらしの研究所	消費者リーダー育成講座	消費者 リーダー	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
3/1	徳島県消費者情報センター	くらしのサポーター交流大会	消費者 リーダー	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
3/14	広島県消費生活課	消費者啓発講師スキルアップ 研修	行政職員、 相談員	消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
3/19	千葉県立船橋啓明高等学校	高校生のための消費者教育	高校生	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美
3/27	(独) 国民生活センター	教員を対象にした消費者教育講座	教職員	消費者教育支援センター 主任研究員 柿野 成美

### 3. 表彰事業

#### ① 行政を対象とした消費者教育教材資料表彰の募集

行政が作成した教材資料を対象に、「消費者教育教材資料表彰」(第6回)を1月から3月にかけて募集を行った。下記の選考委員による選考委員会を平成25年に2回(4月、5月)に開催し、優秀賞を選考する。

選考委員は下記のとおり。

	【氏名】	【所属・役職】
委員長	西村 隆男	横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長
委員	浅野 眞	朝日新聞社東京本社報道局文化くらし報道部生活担当部部長
	鎌野 育代	千葉大学教育学部附属中学校教諭
	千塚 明	独立行政法人国民生活センター研修部長
	佐藤 直樹	東京都消費生活総合センター所長
	佐分 正弘	公益社団法人消費者関連専門家会議理事長
	ガイ・マシューズ	シティグループ・ジャパン・ホールディングス(株) コーポレート・アフェアーズ担当執行役員
	望月 昌代	国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官

#### ② GE ヘルスケア・ジャパン主催エッセイ募集への特別協賛

GE ヘルスケア・ジャパン主催のエッセイ募集「第25回 GE ヘルシーマジネーション大賞」に特別協賛した。当センター顧問有馬真喜子が審査員を務めた。

## 4. 賛助会員向け事業

消費者教育支援センターの活動趣旨に賛同し、運営面で支援して下さる賛助会員等を対象に5回の消費者教育研究会を開催し、消費者教育・消費者政策に関する今日的な問題をテーマに研究・討議および情報交換する場を提供した。

### 第1回

- ・日 時：平成24年5月14日（月）12：30～13：50
- ・場 所：アルカディア市ヶ谷 会議室
- ・講 師：東京都消費生活総合センター所長 佐藤 直樹
- ・テーマ：最近の相談傾向と平成24年度の重点施策

### 第2回（消費者教育シンポジウムとして実施）

- ・日 時：平成24年6月26日（火）13：15～16：50
- ・場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター
- ・講 師：明治大学理工学部教授 向殿 政男
- ・テーマ：科学的な視点をもった消費者教育—消費者事故を防ぐためには—

### 第3回

- ・日 時：平成24年9月10日（月）12：30～14：00
- ・場 所：アルカディア市ヶ谷 会議室
- ・講 師：自由民主党消費者教育に関するワーキングチーム座長  
参議院議員 島尻 安伊子
- ・テーマ：「消費者教育推進法」成立までの道のり

### 第4回

- ・日 時：平成24年11月14日（水）12：30～13：50
- ・場 所：アルカディア市ヶ谷 会議室
- ・講 師：独立行政法人国民生活センター理事長 野々山 宏
- ・テーマ：最近の消費者相談の傾向について  
国民生活センター組織のあり方の方向性について

### 第5回

- ・日 時：平成25年2月19日（火）12：30～13：50
- ・場 所：アルカディア市ヶ谷 会議室
- ・講 師：消費者庁審議官 川口 康裕
- ・テーマ：平成25年度の消費者行政の重点施策について  
（国民生活センター関係を含む）

以上